北越急行株式会社が
ほくほく線の値上げを申請

北越急行株式会社(ほくほく線を運行)は、「７月４日に北陸信越運輸局に対し、ほくほく線の鉄道旅客運賃の変更認可申請を行った」と発表しました。

申請した値上げの概要は次の通りです。

◇実施予定日　2023年１０月１日（日）
◇改定率　普通旅客運賃２０％アップ
　　　　　定期旅客運賃通勤定期２０％アップ
　　　　　定期旅客運賃通学定期１０％アップ

同社によると、沿線からの人口流出、少子高齢化に伴う就労・就学需要の減少、経年による車両・設備の維持管理費の増加などのため赤字が増えているとのことです。また、コロナ禍による利用者数の減少も加わり、直近５年間の営業損失は平均8.51億円、その他の費用を含めた赤字の平均は6.04億円となっているとのことから、やむなく値上げの計画を前倒ししたとのことです。

厳しい経営状況はわかりますが、高校生をはじめとした利用客にとっては寝耳に水。年度の途中での値上げであることもあいまって、混乱の基になるのは必至です。沿線自治体等からの助成を含めて、値上げをストップできるあらゆる手立てが必要です。

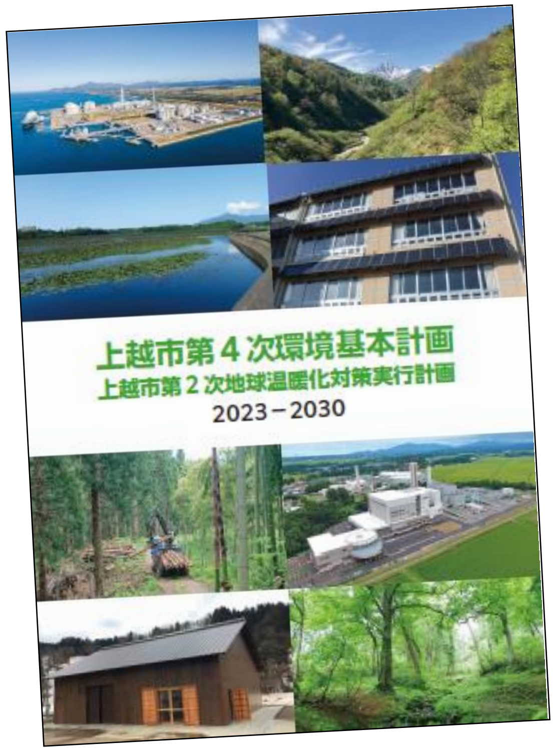
「望ましい環境像」として
「安心安全、快適な生活ができる空間」など

市が「第４次環境基本計画（第2次地球温暖化対策実行計画含む）を策定し公表

上越市はこのほど、「上越市第４次環境基本計画(上越市第２次地球温暖化対策実行計画を含む)」を策定し公表しました。

この計画は、温暖化ガスの増加やそれによる異常気象など、地球環境が年々厳しくなっていることを踏まえ、市の立場で環境を整え、温暖化対策に取り組むための8年間の計画です。

計画では、8年後の「望ましい環境像」を「安心安全、快適な生活ができる空間が保たれているまち(生活環境分野)」「豊かな自然と共生した暮らしが息づくまち(自然環境分野)」「地球環境への負荷が少ない暮らしが営まれているまち(地球環境分野)」と設定し、それぞれの分野で具体化する政策の基本方針を設定しています。



具体的には、生活環境分野では、大気汚染や騒音・振動・悪臭の防止、ゴミの不法投棄の抑制などがあげられています。

しかし、例えばゴミの不法投棄では、現状が22トンであるのに対して、8年後の目標は18トンと、根絶にはほど遠い数値となっています。

また、地球環境分野では、再生可能エネルギーの普及促進を掲げていますが、市内での再生可能エネルギー設備の導入量の目標は現状の3倍弱でしかなく、世界的目標である２０５０年カーボンニュートラルの実現がはたしてできるのか大いに疑問です。

とはいえ、単に「環境に配慮する」という姿勢ではなく、「主体的に環境を守る」という積極的な姿勢を示す計画です。また、この計画は、行政だけでなく、事業所や市民の力を合わせて実行していくべき計画です。それだけに、確実に目標が達成できるよう、公・民が力を合わせていくことが必要です。

**上越保健所管内
新型コロナ感染症
感染者定点報告数**

6月19日～6月25日　４．８８（県４．１４）
6月26日～7月 2日　４．２５（県４．９８）

日本共産党上越市議員団ニュース
No.796　2023年7月16日

連絡先
橋爪 法一 090-5392-1961（吉川区代石）
上野 公悦 090-7260-9407（頸城区中柳町）
平良木哲也 090-1808-6919（上中田(金谷区)）

健康保険証廃止ストップ　市内300円タクシーなど訴え

妙高市議選（7/16投開票）

しもとり栄之候補に大きなご支援を

おとなり妙高市の市議会議員選挙は、２名オーバーの大激戦です。

日本共産党の現職**しもとり栄之**候補は、これまで学校給食費の完全無料化、消防車や避難所への無線機の整備、市独自の奨学金制度による医師養成など、数々の実績を上げてきました。

今回は、健康保険証の廃止ストップや、いつでもどこでも乗れる市内３００円タクシーの実現を公約に掲げて奮闘しています。

妙高市のお知り合いに、ぜひ「しもとり頼む」とお声がけください。